

# と しょ 図書だより 4月号

令和6年4月22日 佐山小学校図書室

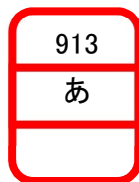
今週から図書室では休み時間の本の貸出が始まっています。図書室を使うときは約束を守り、みんなが気持ちよく利用できるようにしましょう。「本の貸出のきまり」のプリントもよく読んでおいてください。



今年度もすてきな本との出会いがありますように。1年間、よろしくお祈いします。

## 図書室の使い方 ここがポイント!

- ★図書室が使える時間・・・中間・昼休み。終わりのチャイムの5分前まで。
- ★図書室に入る前に・・・手を洗って、ハンカチでよくふきましょう。
- ★本の貸出・返却は・・・貸出のときは、本のバーコードを見せて自分の年・組・名前を言います。返却のときは「本を返すところ」に置きます。ひとり2さつ、1週間借りられます。
- ★図書室の本の場所・・・図書室では本を置く場所が決まっています。本の背表紙にはあってあるラベルを見ると場所がわかります。読んだら決められた場所に戻しましょう。



ラベルの例(この数字とひらがなの順番に本がならんでいます。)

どくしょしゅうかん  
こどもの読書週間 (4月23日～5月12日)  
こども読書の日 (4月23日)



子どもたちにもっと本を!との願いから、「こどもの読書週間」は1959年に始まりました。小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとっても大切なことです。「こどもの読書週間」のあいだ、図書館や本屋さん、学校などでは、読み聞かせや人形劇などの楽しい行事がいっぱい行われます。「こどもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあるのです。(参考 読書推進運動協議会ホームページ)

「こども読書の日」の取組として、佐山小学校では4月24日の給食時間に放送で読み聞かせをします。楽しみにしててください。

また、みなさんには学校だけでなく、家でも読書をしてほしいと思っています。「こども読書の日」「こどもの読書週間」をきっかけに、おうちの人と一緒に本を読んだりおすすめの本を紹介あったりしてみましよう。おうちの人に、小学生のときに読んだ本を覚えてもらうのもよいですね。



司書の先生が小学生のときに読んだ本は、『赤毛のアン』と『長くつ下のピッピ』です。佐山小の図書室にもあるので読んでみてください!

←今年の「こどもの読書週間」の標語は、「ひらいてワクワク めくってドキドキ」です。